

様式第4号（第5条関係）

令和7年3月31日

古賀市議会議長 渡 孝二 様

議員名 伊藤 康義

令和6年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 令和6年度政務活動費収支報告書

2 添付書類

- (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
- (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
- (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙 1

令和 6 年度政務活動費収支報告書

議 員 名 伊藤 康義

1 収 入

政務活動費 120,000円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	支出内訳書の番号
調査研究費	72,080	1
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
資料作成費		
資料購入費	49,200	2
事 務 費		
支出合計	121,280	

3 残額 0円

別紙 2

令和 6 年度政務活動費支出内訳書

番号	期 間	内 容	経費（円）	備考
1	令和7年2月5日～ 令和7年2月6日	イ）政府関係機 関の地方移 転について ロ）農地整備を めぐる事情 について	72,080	官房府 農林水産省 領収書①
2	令和6年4月 ～ 令和7年3月	情報収集のため 新聞購読	49,200	西日本新聞 領収書②

※研修及び視察には報告書を添付のこと

①

領 収 証

No 087180

伊藤康義

様

2025 年 / 月 30 日

金 額

¥ 72,080

但し自由クラブ視察旅費として

上記の金額正に領収致しました



請求 No.	31467
現金	✓
内 小切手	
訳 振 込	
相 殺	



JOY TRAVEL

〒811-3103 福岡県古賀市
tel 355
fax 366

登録番号 T229 3760

係 印



令和7年3月31日

調査研究 報告書

古賀市議長
渡 孝二 様

会派 自由クラブ
松島 岩太・渡 孝二・中野 敦史・伊藤 康義・秋山 隆哉

令和7年2月5日～6日に行った調査研究について、以下のとおり報告いたします。

研修日時場所： 令和7年2月5日 15:30～衆議院第1会館会議室

内 容：農業競争力強化基盤整備事業について

参加者：渡 孝二・松島 岩太・中野 敦史・伊藤 康義・秋山 隆哉

講 師：農林水産省農村振興局整備部農地資源課経営体育成推進室 課長補佐

研修概要：

優良農地への転換を図る基盤整備事業の受益面積は10ha以上で、事業主体が市町村の場合は、5ha以上が要件となるという説明を受けました。また、事業の流れや事業計画の策定、補助金の交付要件や時期等の説明を受けました。古賀市においては、大規模な圃場整備は、大体終了しているので、受益面積が不足している小規模の農地整理について補助金はあるのか。もしくは、既存の圃場整備地区に飛び地として要件の中に含めることができるのか、が重要であり、詳細に説明と質疑を繰り返しました。飛び地の場合は、水の管理が大丈夫なのかという視点が重要であり、また地権者の同意という点は、最大の課題であるということを再認識いたしました。小規模の圃場整備に関しては、そもそも予算規模が小さく、スマート農業の導入や、高収益作物への転換等、課題は山積みですが、高収益作物導入推進費等を活用し、古賀市の農業の発展に資することができるよう、今後も会派で検討を進めていこうと思います。

研修日時場所：令和7年2月6日 10:00～衆議院第1会館会議室

内 容：政府関係機関の地方移転について

参加者：渡 孝二・松島 岩太・中野 敦史・伊藤 康義・秋山 隆哉

講 師：内閣官房新しい地方経済・生活環境創生本部事務局 参事官補佐

研修概要：

政府関係機関の地方移転についての歴史的な経緯は、2014年の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけられたところからスタートしました。そして2016年から地方移転が実施され、現在中央省庁が7省庁、研究機関が、24機関、50件が地方へ移転している状況です。そのことを踏まえ、移転取り組みの共通指針である、政府関係機関移転基本方針に基づいて、①機能確保、②費用抑制・体制整備、③地上創生の3つの観点から総括的な評価を行っているそうです。古賀市には、国や県の出先機関がほぼない状況を改善するため、国の機関の地方移転の可能性を探るために、様々な具体的な質疑を行いました。さらに、かなり効果があった事例をご紹介頂き、説明を受ける中で、重要なことは、まちづくりの方向性がどれだけ明確になっているかがポイントであり、そこが明確になっていないとうまくいかないことがよく理解できました。京都に文化庁。福井県には「ふくいサーモン」開発のための「ふくい水産振興センター」香川県の「アスパラガス」を起点とした農研機構農業研究センター等、移転してくれる機関を探すことより、どんな機関が移転してきてほしいかが、この視察で感じたことです。今後、会派として、古賀市をどの方向に位置づけていくか、協議を進め、しっかり足元を確定させることが重要だと感じました。

2

領 収 証		No. _____
花見南 3-18-19 伊藤康義 様		年 月 日
* ¥ 49,200		
但 西日本新聞朝刊 令和6年4月 令和6年3月分		
上記正に領収いたしました ¥144,4100		
内 訳	西 日 本 新 聞	T4290002033825
税抜金額	エリアセンター古賀・花見	
消費税額等(%)		
福岡県古賀市大神六丁目15-12 〒811-3101 TEL092-942-4028		